

平成25年度 定期作況報告

(5月20日)

(畑作の部 気象概況訂正後)

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構
中央農業試験場

水稻の部

水田農業G(岩見沢市)

I 気象概況

昨年の根雪初日は平年に比べ11日早く、本年の根雪終日は12日遅かった。晩霜は平年に比べ2日遅かった。

4月下旬:平均気温は平年より1.4℃低く、降水量は平年の69%、日照時間は平年の67%であり、低温・少雨・寡照に経過した。

5月上旬:平均気温は平年より4.5℃低く、降水量は平年の120%、日照時間は平年の85%であり、低温・多雨・寡照に経過した。

5月中旬:平均気温は平年より1.4℃低く、降水量は平年の139%、日照時間は平年の48%であり、低温・多雨・寡照に経過した。

以上、1ヶ月の平均気温は平年より2.5℃低く、降水量は平年の108%、日照時間は平年の67%であり、低温・寡照であった。

4月下旬～5月中旬気象表

項目	4月下旬			5月上旬			5月中旬			平均(合計)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
最高気温(℃)	10.5	13.1	△ 2.6	10.5	16.0	△ 5.5	14.9	16.8	△ 1.9	12.0	15.3	△ 3.3
最低気温(℃)	3.2	3.1	0.1	1.9	5.5	△ 3.6	5.9	6.2	△ 0.3	3.7	4.9	△ 1.2
平均気温(℃)	6.5	7.9	△ 1.4	6.0	10.5	△ 4.5	9.8	11.2	△ 1.4	7.4	9.9	△ 2.5
降水量(mm)	19.0	27.4	△ 8.4	36.5	30.3	6.2	31.5	22.6	8.9	87.0	80.3	6.7
日照時間(hr)	34.0	50.8	△ 16.8	53.3	62.5	△ 9.2	31.0	64.4	△ 33.4	118.3	177.7	△ 59.4

注) データは「アメダス岩見沢」を使用し、平年値は平成15～24年の10ヶ年平均値。

表中の気温は期間内の平均を示し、降水量と日照時間は期間内の積算値を示した。

季節調査(年. 月. 日)

年次	初霜 (年. 月. 日)	降雪初日 (年. 月. 日)	根雪初日 (年. 月. 日)	根雪終日 (年. 月. 日)	降雪終日 (年. 月. 日)	耕鋤初日 (年. 月. 日)	晩霜 (年. 月. 日)
本年	H24. 10.27	H24. 11.18	H24. 11.18	H25. 4.20	H25. 4.19	H25. 5.8	H25. 5.9
平年	10.15	11.6	11.29	4.8	4.14	5.5	5.7
比較	12	12	△ 11	12	5	3	2

注) 岩見沢測候所閉鎖にともない、平成18年以降はアメダス岩見沢の観測値から推定した。

平年値は前10ヶ年の平均値を用いた。降雪終日および晩霜の本年値は5月20日現在。

II 作況

5月20日 やや不良

事由:播種は平年並の4月18日に行った。播種日からやや低温に経過したため、出芽始めまでに日数を要し、播種後7日目に発芽揃となった。その後も平年を下回る気温および日照時間で経過したため、苗の生育は緩慢であった。移植はほぼ平年並の5月20日に行った。

移植時における苗は、茎数は「きらら397」、「ななつぼし」ともに平年並であった。葉数は「きらら397」が3.1枚、「ななつぼし」が2.8枚で、それぞれ平年に比べ0.2枚、0.4枚少なかった。草丈はそれぞれ9.7cm、9.4cmで平年比92%、89%と下回った。地上部乾物重はそれぞれ1.85g、1.80gで、平年比84%、79%であり、苗の充実度(地上部乾物重/草丈)はそれぞれ平年比91%、89%と、平年を下回った。すなわち、苗は平年に比べ葉数、草丈ともに少なく、乾物重、充実度も劣る、不十分な生育に留まった。

以上により、5月20日時点の作況は、やや不良である。

項目	品種名・ 苗種 年次	きらら397 中苗			ななつぼし 中苗			ゆめぴりか 中苗(参考)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	(前4ヶ年)	比較
播種期	(月・日)	4.18	4.18	0	4.18	4.18	0	4.18	4.18	0
移植期	(月・日)	5.20	5.21	△ 1	5.20	5.21	△ 1	5.20	5.20	0
幼穂形成期	(月・日)		7.07			7.05			7.05	
止葉始	(月・日)		7.21			7.18			7.17	
出穂期	(月・日)		8.03			8.01			7.31	
成熟期	(月・日)		9.23			9.20			9.18	
穂揃日数	(日)		5.8			6.2			6.5	
登熟日数	(日)		51			50			49	
生育日数	(日)		158			155			153	
移植時地上部乾物重	(g/100本)	1.85	2.19	△ 0.34	1.80	2.27	△ 0.47	1.84	2.19	△ 0.35
草丈 (cm)	移植時	9.7	10.5	△ 0.8	9.4	10.6	△ 1.2	10.2	10.6	△ 0.4
	6月20日		23.9			24.5			26.2	
	7月20日		60.7			66.3			68.3	
茎数 (移植時:本/個体 その他:本/m ²)	移植時	1.0	1.0	0.0	1.0	1.0	0.0	1.0	1.0	0.0
	6月20日		288			292			322	
	7月20日		782			808			833	
主稈 葉数 (枚)	移植時	3.1	3.3	△ 0.2	2.8	3.2	△ 0.4	3.0	3.2	△ 0.2
	6月20日		6.7			6.6			7.0	
	7月20日		10.6			10.2			10.7	
止葉		11.0			10.4			10.8		
稈長	(cm)		65.4			70.2			68.6	
穂長	(cm)		16.5			16.5			17.1	
穂数	(本/m ²)		668			716			718	
一穂粒数	(粒)		48.2			54.3			43.8	
m ² 当粒数	(百粒)		322			389			314	
稔実歩合	(%)		89.5			85.9			91.0	
登熟歩合	(%)		81.2			77.8			82.3	
籾摺歩合	(%)		76.3			76.4			76.1	
屑米歩合	(%)		7.3			7.5			6.7	
千粒重	(g)		22.9			21.8			22.7	
わら重	(kg/a)		62.0			69.9			63.2	
精籾重	(kg/a)		75.2			77.1			72.8	
精玄米重	(kg/a)		57.4			58.9			55.4	
収量平年対比	(%)		100			100			100	
検査等級			2上			2上			2上	

注1)「きらら397」の平年値は前7ヶ年中、平成20年(最豊)、19年(最凶)を除く5ヶ年平均。

注2)「ななつぼし」の平年値は前7ヶ年中、平成23年(最豊)、19年(最凶)を除く5ヶ年平均。

注3)平成21年より「ゆめぴりか」(中苗紙筒)の調査を開始した。

注4)「ほしのゆめ」(中苗紙筒)の調査は、平成24年で中止した。

注5)耕種概要

土 壤 : 細粒グライ土

施 肥 : 高度化成472全層施肥 N-P₂O₅-K₂O=8.0-9.7-6.9 kg/10a

播 種 量 : 中苗紙筒=180cc/箱 栽植密度 : 30×13.3cm 25株/m² 4本植え

移植方法 : 手植え 反 復 : 2

注6)刈り取り面積は一區3.6m²、精籾重、精玄米重は水分15%換算値を、篩目は1.9mmを使用した。

畑作の部

平成25年5月作況①
(赤字下線が訂正部分)

作物G(長沼町)

I 気象概況

平成24年9月から平成25年5月中旬までの概況は次のとおりである。

平成24年

9月:平均気温は各旬とも高かった。降水量は各旬とも多かった。日照時間は上旬で多く、中旬と下旬で少なかった。

10月:平均気温は上旬で高かった。降水量は中旬で多く、上旬と下旬で少なかった。日照時間は上旬で多く、中旬と下旬で少なかった。初霜は平年より2日遅い10月25日であった。

11月:平均気温は上旬と中旬で高く、下旬で低かった。降水量は各旬とも多かった。日照時間は各旬とも少なかった。根雪始は平年より16日早い11月22日であった。

12月:平均気温は各旬とも低かった。降水量は各旬とも多かった。日照時間は下旬で多く、上旬と中旬で少なかった。

平成25年

1月～3月:平均気温は1月の各旬、2月中旬と下旬および3月下旬が低かった。降水量は1月上旬と中旬および2月中旬～3月中旬が多く、1月下旬と3月下旬は少なかった。日照時間は1月の各旬、2月中旬と下旬および3月下旬が多く、2月上旬および3月上旬と中旬が少なかった。

根雪終(融雪剤無散布)は平年より6日遅い4月11日で、積雪期間が平年より22日長い141日であった。耕鋤始は平年より7日遅い4月22日であった。晩霜は、現在のところ4月21日である。

4月

上旬:平均気温は平年より0.1℃高く、降水量は平年の236%、日照時間は74%であり、多雨・寡照であった。

中旬:平均気温は平年より1.3℃低く、降水量は平年の46%、日照時間は63%であり、低温・少雨・寡照であった。

下旬:平均気温は平年より1.1℃低く、降水量は平年の65%、日照時間は60%であり、低温・少雨・寡照であった。

5月

上旬:平均気温は平年より4.2℃低く、降水量は平年の93%、日照時間は84%であり、低温・寡照であった。

中旬:平均気温は平年より1.3℃低く、降水量は平年の137%、日照時間は46%であり、低温・多雨・寡照であった。

平成25年5月作況②
(赤字下線が訂正部分)

気象表

道総研中央農試(マメダス中央農試本場)

年月	旬	平均気温(°C)			最高気温(°C)			最低気温(°C)			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(hr)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平成24年	9月上旬	22.6	19.4	3.2	27.5	24.5	3.0	18.8	15.0	3.8	91.0	63.9	27.1	3.0	4.0	△1.0	<u>61.8</u>	50.4	<u>11.4</u>
	9月中旬	22.7	17.2	5.5	27.5	22.8	4.7	18.7	12.1	6.6	145.0	27.4	117.6	4.0	3.4	0.6	<u>47.7</u>	55.2	<u>△7.5</u>
	9月下旬	17.2	14.0	3.2	22.2	19.8	2.4	13.0	8.8	4.2	37.5	32.6	4.9	2.0	3.9	△1.9	<u>37.4</u>	54.8	<u>△17.4</u>
10月	10月上旬	13.5	12.4	1.1	20.0	18.1	1.9	8.2	7.4	0.8	20.0	37.8	△17.8	2.0	5.5	△3.5	<u>51.7</u>	46.1	<u>5.6</u>
	10月中旬	10.9	10.5	0.4	15.7	16.3	△0.6	5.8	5.1	0.7	46.0	15.7	30.3	6.0	4.0	2.0	<u>43.3</u>	52.3	<u>△9.0</u>
	10月下旬	8.2	8.1	0.1	13.5	13.3	0.2	3.6	3.4	0.2	4.5	36.3	△31.8	7.0	4.9	2.1	<u>33.1</u>	43.4	<u>△10.3</u>
11月	11月上旬	7.8	6.6	1.2	10.9	11.5	△0.6	4.9	2.0	2.9	68.5	33.1	35.4	7.0	4.5	2.5	<u>24.2</u>	37.1	<u>△12.9</u>
	11月中旬	4.2	2.9	1.3	7.8	7.4	0.4	0.7	-0.9	1.6	41.0	30.3	10.7	6.0	5.3	0.7	<u>24.1</u>	30.9	<u>△6.8</u>
	11月下旬	-1.2	1.0	△2.2	2.9	5.0	△2.1	-5.2	-2.9	△2.3	49.5	24.8	24.7	8.0	4.9	3.1	<u>23.0</u>	28.2	<u>△5.2</u>
12月	12月上旬	-2.8	-1.4	△1.4	1.4	2.5	△1.1	-6.8	-5.8	△1.0	65.5	19.1	46.4	5.0	4.1	0.9	<u>19.2</u>	34.9	<u>△15.7</u>
	12月中旬	-5.8	-4.0	△1.8	-1.4	0.0	△1.4	-11.1	-8.7	△2.4	30.5	20.3	10.2	7.0	6.2	0.8	<u>19.8</u>	<u>26.7</u>	<u>△6.9</u>
	12月下旬	-7.9	-5.1	△2.8	-3.1	-0.9	△2.2	-14.1	-10.3	△3.8	30.5	17.8	12.7	7.0	5.8	1.2	<u>33.3</u>	<u>26.4</u>	<u>6.9</u>
平成25年	1月上旬	-11.2	-5.5	△5.7	-4.5	-1.2	△3.3	-19.1	-11.3	△7.8	29.0	22.4	6.6	5.0	5.3	△0.3	<u>45.6</u>	<u>28.2</u>	<u>17.4</u>
	1月中旬	-10.1	-7.5	△2.6	-4.6	-3.0	△1.6	-17.4	-14.2	△3.2	34.5	30.7	3.8	6.0	6.0	0.0	<u>32.2</u>	<u>26.3</u>	<u>5.9</u>
	1月下旬	-8.4	-6.8	△1.6	-1.4	-1.8	0.4	-16.4	-13.3	△3.1	3.5	20.1	△16.6	1.0	5.9	△4.9	<u>45.8</u>	<u>41.1</u>	<u>4.7</u>
2月	2月上旬	-5.5	-6.4	0.9	-0.2	-1.2	1.0	-12.2	-13.1	0.9	16.0	14.6	1.4	7.0	5.2	1.8	<u>28.3</u>	<u>41.8</u>	<u>△13.5</u>
	2月中旬	-8.0	-5.6	△2.4	-2.0	-0.6	△1.4	-14.9	-12.0	△2.9	21.0	17.6	3.4	7.0	6.0	1.0	<u>46.9</u>	<u>36.4</u>	<u>10.5</u>
	2月下旬	-8.9	-4.5	△4.4	-0.6	0.9	△1.5	-17.4	-11.3	△6.1	32.0	14.5	17.5	4.0	4.5	△0.5	<u>50.1</u>	<u>39.2</u>	<u>10.9</u>
3月	3月上旬	-2.8	-3.3	0.5	2.2	2.2	0.0	-8.0	-9.3	1.3	24.5	16.8	7.7	7.0	4.5	2.5	<u>35.3</u>	<u>51.9</u>	<u>△16.6</u>
	3月中旬	-1.3	-1.0	△0.3	3.4	3.9	△0.5	-7.9	-6.1	△1.8	25.0	14.9	10.1	8.0	4.5	3.5	<u>26.8</u>	<u>41.7</u>	<u>△14.9</u>
	3月下旬	-1.2	0.7	△1.9	4.1	5.4	△1.3	-7.3	-4.0	△3.3	6.0	14.2	△8.2	0.0	4.4	△4.4	<u>71.5</u>	<u>60.0</u>	<u>11.5</u>
4月	4月上旬	3.1	3.0	0.1	7.7	8.2	△0.5	-1.8	-1.9	0.1	25.5	10.8	14.7	5.0	3.5	1.5	<u>39.0</u>	<u>52.9</u>	<u>△13.9</u>
	4月中旬	4.3	5.6	△1.3	9.3	11.1	△1.8	0.6	0.7	△0.1	8.5	18.5	△10.0	4.0	3.0	1.0	<u>33.7</u>	<u>53.4</u>	<u>△19.7</u>
	4月下旬	6.5	7.6	△1.1	11.1	13.2	△2.1	2.5	2.6	△0.1	16.5	25.6	△9.1	1.0	4.6	△3.6	<u>27.9</u>	<u>46.4</u>	<u>△18.5</u>
5月	5月上旬	5.9	10.1	△4.2	10.9	15.7	△4.8	1.5	4.8	△3.3	28.5	30.8	△2.3	5.0	4.4	0.6	<u>47.5</u>	<u>56.6</u>	<u>△9.1</u>
	5月中旬	9.5	10.8	△1.3	15.1	16.4	△1.3	5.7	5.5	0.2	31.0	22.7	8.3	6.0	4.1	1.9	<u>26.2</u>	<u>56.9</u>	<u>△30.7</u>
	5月下旬		12.7			18.3			8.0			19.6			3.4			<u>58.4</u>	

注1) 気象データはマメダス中央農試本場。欠測値および明らかな異常値はアメダス長沼で補正。

注2) 平年値は過去10年間の平均値。

注3) 最高、最低、平均気温は期間内の平均値、降水量、降水日数、日照時間は期間内の積算値。

注4) 降水日数は、24時間降水量が0.5mm以上をカウント

注5) △は減を示す。

季節表(中央農試本場)

年次	初霜 (年.月.日)	根雪始 (年.月.日)	融雪剤根雪終 (年.月.日)	通常の根雪終 (年.月.日)	積雪期間 (日)	降雪終 (年.月.日)	耕鋤始 (年.月.日)	晩霜 (年.月.日)
本年	H24.10.25	H24.11.22	H25.4.8	H25.4.11	141	H25.4.19	H25.4.22	H25.4.2
平年	10.23	12.8	3.31	4.5	119	4.22	4.15	4.2
比較	2	△16	8	6	22	△3	7	△

注1) 平年値は中央農試における平成15年～24年の10年間の平均値を用いた(初霜、根雪始は平成14～23年の平均値)。

注2) 積雪期間の平年値にはうるう年を含むため、根雪始・終の差と一致しない。

注3) 晩霜は現在までの暫定値である。

1. 秋まき小麦(平成24年播種)

平成24年9月20日作況: 平年並

事由: 播種期は9月20日で平年より3日遅いが、安定した越冬のために必要な生育の確保には問題が無い播種時期である。

以上により、現在の作況は平年並である。

平成24年10月20日作況: 平年並

事由: 播種期は平年より3日遅かったが、その後、好天と適度な降雨に恵まれたため出芽は良好で、出芽期は平年より1日遅い9月27日であった。10月上旬も気温が平年より高く推移したため生育は順調で、10月20日現在で草丈は平年を上回り、茎数は平年並である。

以上により、現在の作況は平年並である。

平成25年5月20日作況: やや不良

事由: 越冬前の生育は順調で、越冬前茎数は平年並であった。根雪終(融雪剤散布)は平年より8日遅い4月8日で、積雪期間は平年より22日長い141日であった。雪腐病による冬損程度は平年並で、越冬後の茎数は平年並であった。4月中旬以降、低温に推移したため5月20日現在で茎数は平年並であるが、草丈は平年を下回り、生育も遅れている。

以上により、現在の作況はやや不良である。

項目 \ 年次	品種名	きたほなみ		
		本年	平年	比較
播種期	(H24.月.日)	9.20	9.17	3
出芽期	(H24.月.日)	9.27	9.26	1
出穂期	(H25.月.日)		6.8	
成熟期	(H25.月.日)		7.22	
冬損程度	(0:無~5:甚)	0.5	1.0	△ 0.5
草丈 (cm)	H24.10.20	21.8	17.0	4.8
	H25.5.20	33.2	45.0	△ 11.8
	H25.6.20		101.0	
茎数 (本/m ²)	H24.10.20	575	589	△ 14
	越冬前(11月)	1236	1256	△ 20
	越冬後(4月)	1883	1825	58
	H25.5.20	1451	1457	△ 6
	H25.6.20		856	
成熟期における	稈長 (cm)		92.0	
	穂長 (cm)		9.0	
	穂数 (本/m ²)		788	
倒伏程度	(0:無~5:甚)		1.0	
子実重	(kg/10a)		755	
容積重	(g/l)		803	
千粒重	(g)		38.0	
品質	(等級)		2等	
子実重平年対比	(%)		100	

注1) 平年値: 前7か年中、平成20年(最凶)、平成19年(最豊)を除く5か年平均(収穫年度)。

注2) △は平年より早、短、少を表す。

注3) 倒伏程度: 成熟期における倒伏程度。

2. 春まき小麦

5月20日作況:不良

事由：融雪剤使用圃場の根雪終は平年より8日遅い4月8日であった。播種期は平年より5日遅い4月22日となり、4月下旬～5月上旬は低温・寡照で推移したため、出芽期は平年より9日遅い5月9日となった。出芽後も5月中旬は低温・寡照で推移し生育が緩慢となったため、草丈および茎数は平年を下回り、両品種とも分けつは発生していない。

以上により、現在の作況は不良である。

項目	品種名 年次	春よ恋			はるきらり(参考)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期	(月.日)	4.22	4.17	5	4.22	4.17	5
出芽期	(月.日)	5.09	4.30	9	5.09	4.30	9
出穂期	(月.日)		6.20			6.18	
成熟期	(月.日)		8.01			8.02	
草丈 (cm)	5月20日	11.5	20.9	△ 9.4	12.2	23.1	△ 10.9
	6月20日		82			80	
茎数 (本/m ²)	5月20日	330	601	△ 271	339	627	△ 288
	6月20日		755			695	
7月20日	稈長 (cm)		95			94	
または	穂長 (cm)		8.5			8.0	
成熟期 の	穂数(本/m ²)		534			520	
子実重	(kg/10a)		510			501	
千粒重	(g)		39.9			42.8	
リットル重	(g)		799			803	
品質	(等級)		2			2	
子実重	平年対比 (%)	0	100		0	100	

注) 平年値は前7カ年中、平成23年(最凶)、平成24年(最豊)を除く5カ年平均。

「はるきらり」は前6カ年平均。

リットル重は1リットル升による測定。

3. ばれいしょ

5月20日作況：やや不良

事由：本年の融雪剤無散布圃場の根雪終は平年より6日遅い4月11日であったが、平年より少雨であったことから植付期は平年より5日早い4月24日であった。植付け後、4月下旬から5月中旬は低温で推移したため、萌芽の遅延が予想される。

以上により、現在の作況はやや不良である。

項目 \ 年次	品種名	男爵薯		
		本年	平年	比較
植付期	(月.日)	4.24	4.29	△ 5
萌芽期	(月.日)	5.30	5.22	8
開花始	(月.日)		6.21	
枯凋期	(月.日)		8.21	
茎長	6月20日		35	
(cm)	7月20日		47	
茎数	6月20日		4.6	
(本/株)	7月20日		4.4	
8月20日における				
上いも数	(個/株)		11.7	
上いも平均一個重(g)			92	
上いも重	(kg/10a)		4734	
でん粉価	(%)		14.6	
枯凋期における				
上いも数	(個/株)		12.2	
上いも平均一個重(g)			88	
上いも重	(kg/10a)		4751	
中以上いも重(kg/10a)			3976	
でん粉価	(%)		14.7	
上いも重平年対比	(%)		100	
中以上いも重	" (%)		100	
でん粉価	" (%)		100	

注) 平年値は前7か年中、平成18年(最凶)、19年(最豊)を除く5か年平均。

「上いも」は20g/個以上、「中以上いも」は60g/個以上

耕種概要

平成13年度より、すべての作物で土壌物理性・排水性が改良された基盤整備後の圃場を使用している。

	一区面積 (m ²)	反復	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	一株本数	播種粒数 (粒/m ²)	株数 (株/10a)
秋まき小麦	9.6	4	ひまわり	20	条播	—	255	—
春まき小麦	7.2	4	ひまわり	30	条播	—	340	—
大豆	8.4	3	デントコーン	60	20	2	—	8,333
小豆	8.4	3	えん麦	60	20	2	—	8,333
ばれいしょ	10.8	3	ひまわり	75	30	—	—	4,444

	10a当たり施肥量(kg)				
	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥
秋まき小麦	4.0+6.0	12.5	5.0	—	—
春まき小麦	10.0	18.0	12.0	5.0	—
大豆	1.5	11.0	7.5	3.5	—
小豆	4.0	19.2	9.2	2.4	—
ばれいしょ	10.4	16.8	14.0	—	1,000

中央農試作況報告について

当報告は、中央農業試験場のほ場において行った生育調査について、調査時点における値を中央農業試験場の平年値と比較したものであり、当該管内の作況を代表するものではありません。